

2020年11月10日

八王子市教育委員会 教育長 安間 英潮 殿

八王子総行動実行委員会 代表 小澤 正夫  
八王子市台町3-15-19 八王子民主商工会内  
TEL：042-624-3144

## 教育に関する要望書

1. 新型コロナ感染予防対策としても、子どもたちに豊かな教育を保障するためにも、少人数学級の実現は急務です。文科省は財務省に対して金額をあげない事項要求しかしておらず、早期実現にさらなる後押しが必要です。できるだけ早く全学年で20人程度の少人数学級が実現できるよう、都・国に対し、継続して要望してください。八王子市独自でも20人程度の少人数学級を実施するために尽力してください。
2. 新型コロナウイルス感染症の家庭内感染が広がっており、教職員は常に感染する・させる不安を持ちながら勤務しています。学校に勤務するすべての教職員・スタッフに、定期的にPCR検査を行ってください。
3. すべての小中学校の図書館に専門、正規、専任の学校司書の配置を現在の週1日から毎日に増やしてください。また、「読書の町八王子」にふさわしい学校図書館のための予算をさらに増額してください。学校図書館のパソコンは事務作業だけでなく、読書環境改善のために色とりどりの装飾を作るためにも使用されています。全校の学校図書館内にカラー印刷ができるプリンターを設置してください。
4. QRコードによる勤務実態の把握で、休憩も取れずに働いている教職員の長時間勤務、サービス残業の現状が明らかになったと思います。解消のため、早急に実効ある施策を打ち出し、当面、市教委として責任を持って、地域行事などの参加の強制を管理職にさせない、調査やアンケートの精選、オリパラ教育や英語教育に関して外部機関からの依頼を学校に押し付けけないなど仕事の精選をしてください。多忙化に拍車をかける「1年単位の変形労働時間制」に道を開かないよう、東京都に条例提案をしないよう働きかけてください。根本的な解決は教職員を増やすことで、そのために国や都に働きかけてください。
5. 労働安全衛生法に則り、その内容を周知徹底し、現場教職員の声が生きる実効性のある労安体制を実施してください
  - ・労働安全衛生についての研修を全教職員におこなってください。
  - ・産業医による職場巡視を実施してください。また、教職員のトラブルに心療面が多いのに、産業医は専門外で対応できていない実態があります。産業医に心療内科の医師を入れてください。
  - ・各校に推進委員会を設置し、校務分掌に位置づけるよう指導してください。
  - ・衛生推進者の選出に当たっては、管理職が職員会議等で全体へ周知し公にしてください。
  - ・衛生推進者の氏名を必ず校内掲示するように指導してください。
  - ・引き続き教職員の勤務について市民・保護者に周知してください。
6. 学校からすべてのいじめ・体罰・暴力・ハラスメントをなくし、子どもたちと教職員の命と人権が尊重される学校をつくるために現場教職員の悩みや意見に耳を傾けた学校づくりを進めてください。
7. 八王子市内の学校の耐震化をさらにレベルアップし、防災無線や放送設備など情報伝達手段の整備、充実を図るとともに、避難時の対応策の整備改善をしてください。また、学校の老朽化が深刻な問題になっています。大規模改修や立て替えなどを計画的にすすめてください。
8. 教育課程の届け出が早いため、校内での協議が十分にできないことがあります。ゆとりを持って次年度画が立てられるように届け出の期日を遅くしてください。

9. 市独自の学力調査は中止し、そのための予算を教育活動に有効活用してください。
10. 入学式・卒業式では各学校の児童生徒や教職員の創意工夫を尊重してください。また「日の丸・君が代」を児童生徒・教職員・保護者に強制しないでください。
11. オリンピック・パラリンピックが来年度実施されたとしても、感染防止のために、学校が引率しての児童・生徒の観戦は行わないでください。
12. 教職員の配置は、条件付きや期限付き採用職員ではなく正規職員として配置するように、都に対して要望してください。
13. 教職員の健康診断に「女性検診」を復活させてください。健康診断をさらに充実させてください。
14. 「事務の共同実施」と称する都の施策に対して、引き続き実施しないととも、都に対し八王子の実情に合わないという観点から反対を表明してください。また、事務職員の欠員を速やかに解消してください。
15. 学校選択制の矛盾を是正し、「小中一貫教育」を一律に押しつせず、学校現場の声を聞いてください。
16. 義務教育学校について、心配される問題点も含めて、当面の該当地域だけでなく、ひろく市民・教職員に丁寧に説明してください。また、改修などに際し、義務教育学校をふくめた小中一体型学校を一律に押し付けたり一部の声だけで推進するのではなく、今までの学校づくりの積み重ねを尊重し、市民・教職員の声を聞き、合意の上ですすめてください。
17. エアコンを体育館に設置してください。さらに多目的室・ランチルームや相談室、被服室と調理室、木工室と金工室、第1理科室と第2理科室などは片方の部屋だけでなく両方に設置してください。
18. 教育予算を増額してください。
  - ・吊り下げ式の電灯を安全なものに変えてください。さらに照明をLEDにしてください。
  - ・教育にかかる保護者負担を軽減するために、校外学習や修学旅行、卒業アルバムなどへの補助をしてください。移動教室の補助をさらに増やし、広げてください。
  - ・感染防止のために体調不良の児童・生徒へ個別対応が必要になっており、不登校児童・生徒の別室対応なども保護者の要望も拡大しており、学校サポーターや特別支援サポーターなどの関連予算をさらに増やしてください。とくに恩方第二小学校は、広く区域外からの入学を奨励しているため、個別対応が必要な児童が非常に多くなっています。保護者からの要求も厳しいものがあり、教員の増員を目指し、当面、非常勤職員、市費で配置できる小中一貫担当講師など、生徒に対応できる人員を増やしてください。
  - ・窓ガラスの専門業者による清掃を年1回は行い、明るい学習環境を確保するようにしてください。
  - ・教科書がA4サイズやその変形判になっています。生徒の机を、ゆとりをもって教科書が広げられるものに交換してください。
  - ・職員更衣室の仕切りを天井部分までできるよう予算化してください。（ロッカーのみで仕切っていて天井部分が開いている学校が多数あります。）
19. 天皇の多摩御陵参拝時のお出迎えなどを児童生徒・教職員に強制しないよう校長を指導してください。
20. 教科書採択に当たって、広く市民が閲覧できる場所をさらに追加するよう検討してください。（南大沢図書館など）現場の職員が閲覧・検討できる機会と時間を保障してください。
21. 給食の牛乳が紙パックになり、開いて洗う作業が児童生徒・教職員の負担になっています。きれいに開いていないと業者が受け取らないので、仕分けが必要で、その作業と乾燥作業を行うために、給食指導員の超過勤務も増えています。瓶に戻すか、人員を増やすなどの対応をしてください。